



おかむら通信 第110号

平成26年6月

ごあいさつ

みなさま、最近は、日ごとに暑くなりつつあります。真夏に起こる、熱中症の患者さんが、ちらほらいらっしゃっています。比較的短時間に体調を崩されています。この日本の気候以外の諸条件にふられて皆様の体が疲れ、体力が低下しているのかかもしれません。院長への携帯電話（090-2832-5487）へも、ご相談のお電話が入ります。ともに、頑張り過ぎずに、ほどほどでやってゆきましょう。

今月の言葉コーナー

戦争の論理は人を完全なる独裁主義へと導く。これにたいして、非暴力の論理だけが人を民主主義へみちびく。

マハトマ・ガンジー

院長より

① 肺がんの早期発見について

日本の死因の第一位は悪性新生物です。その中で肺がんが最も多く、年間約7万人を超えています。正直に言いますと、肺レントゲン検診に比べCT検診の肺がん発見率は10倍なのです。

② 带状疱疹ヘルペスは

頭部・顔面・胸部・腹部から下肢にかけて広範囲に起こりますが、軽症の場合は、皮膚科などで手当てができるが、重症なケース（はじめから急激ないたみ、発疹の急速な悪化、場合によっては脳炎をきたすことがあります）は、できる限り早めに神経ブロックをお勧めいたします。手当てがおくれると、のちのち、辛い思いをするPHN（带状疱疹後神経痛）に悩まされます。

③ 外科手術について

簡単な外傷、打撲、挫裂創や皮膚のしこり、異物（とげなど）、ご相談ください。

④ 下肢の血行不良、しづれ

閉塞性下肢動脈硬化症、つまり、たばこ+アルコールの長年摂取によるほとんど治らない病気、また、腰部外傷後の腰痛、血行不良、しづれには、当院外来で、腰部硬膜外神経ブロックを行っています。エックス線の透視は、使いません。

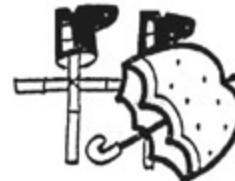
⑤ 携帯連絡

まだ気を使って頂いているようです、辛かったらご連絡ください。皆様に有用なできるだけのご指示をさせていただきます。

⑥ 喫煙による不具合について

この国がいまだにタバコによる不利な点をすべてオープンにしていません。したがって、今もテレビで、分煙のコマーシャルなどが平気で流されています。生産・販売しているほうはおそらく知っています。





⑦ 乳がん検査

エラストグラフィー・デジタルエコー併用による診断率が上がっています。

当院でも行っておりますので、気軽にご相談ください。

⑧ 消化性潰瘍の治療

昔と違って、現代では、格段に治療成績が上がっています。

経鼻内視鏡→組織生検→悪性、ピロリ菌チェック→確実な診断→正確な治療、食事・生活指導→きわめて短期間で治療が終了します。もちろん患者さんの協力も大事です。

⑨ 頸動脈ブラークについて

頸動脈をデジタル及びドップラーエコーで見させていただいております。

おかげさまで、ほかの検査と併用することにより、より全身血管系の疾病の早期診断、予後予測、治療方針決定に大変役だっております。

⑩ 新市立病院について

誰が市長になろうとも、600床の病院確保をかたくなに主張します。

松戸の市民に本当に役立つには、このベッド数を譲れません。市立病院で懸命に働く先生方の主張でもあります。

5月の活動紹介

13// 松飛台小学校児童検診 松飛台小学校にて

14/ 牧小野原小学校児童検診 牧の原小学校にて

15/ 松戸中央RCにてインドネシアの医療について 卓話 松戸伊勢丹

20/ 松戸市医師会定例理事会 衛生会館

21/ 松戸国際高校生徒検診・教員検診 松戸国際高校にて

22/ 松戸市小児夜間急病センター外来支援 松戸市立病院にて

25/ ちびっこサッカー大会（小学校1,2年中心）待機医として 江戸川河川敷にて

28/ 異業種の方と懇談 松戸にて

30/ 松戸市医師会第94回定期総会 新医師会長誕生、理事一部入れ替え、／院長は医療情報ネットワーク委員会担当理事として再任



だんだん暑くなりますね。

そして、これから梅雨に入ります。

湿度と気温が高くなるので

食中毒に気をつけて下さいね*

